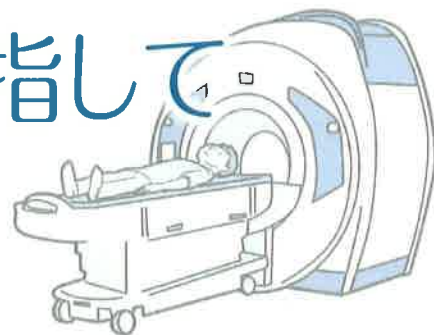


ヘルスケアシティを目指して

平成25年度に「蒲郡市ヘルスケア計画」を策定しました。2つの基本方針を軸に、健康で長生きできるまち、産業振興と健康づくりが融和して持続的な成長が可能となる豊かなまちづくりに取り組んでいます。



蒲郡市ヘルスケア計画 基本方針

①市民の健康・予防と
早期発見・回復

②再生医療などのヘルス
ケア産業の育成・集積



現在の取り組み

産学官によるヘルスケア分野の 実証研究の実施

市のヘルスケア計画に賛同する企業や大学の協力のもと、チョコレートの摂取による生活習慣病の予防・改善効果を調べる実証研究を行いました。

これは、6月から7月までの1ヶ月間、市内外の45歳～69歳までの約400人が、カカオポリフェノールを多く含む一定量のチョコレートを摂取し、その前後の血液検査や身体測定の結果などから状態の変化を検証するという研究です。

これまで検査結果のデータ分析を進めてきましたが、このたび中間報告会を開催します。

市のヘルスケア事業モデル に関する基本計画策定

企業、研究・教育機関、行政の産学官が連携し、市内の未利用地を生かして、予防分野などを中心とした新たなヘルスケアの事業モデルを形成できるよう、可能性と方向性を検討します。今後、専門の協議会を設置し、策定を進めていきます。

市民や地域と協働した健康づくり

同じく25年度に制定された、「健康がまごおり21第2次計画」では、『地域で共に支えあい、生涯を通じて健康で幸せに暮らせるまち』を目指し、「体重測定100日チャレンジ!めざせ1万人!」など、健康づくりの具体的な取り組みを進めています。

チョコレートの健康への効果に関する市民講座

とき 11月24日(休) 午後1時30分～3時30分(開場:午後0時30分)

ところ 市民会館中ホール

内容 ・実証研究の中間報告とチョコレートの健康効果、機能性に関する講演会/座談会
・最新医療機器・福祉機器などの紹介コーナー

講師 愛知学院大学心身科学部 教授 大澤俊彦

パネリスト 名古屋大学大学院経済学研究科 教授 佐藤宣之
タレント 楠田枝里子、蒲郡市長 稲葉正吉

入場料 無料

申し込み 11月14日(金)までに電話またはファクスで住所・氏名・電話番号を企画広報課(FAX66♦1190)へ。※質問を受け付けます。7日(金)までにファクスでお送りください。

協力 愛知学院大学、(株)明治、(株)ヘルスケアシステムズ

参加者募集中

